

クローズアップ



長谷工南砂町駅前ビル

HASEKO MINAMISUNAMACHI FRONT OF THE STATION BUILDING

建物外観

久間 里紗子

(Risako Kuma)

東芝エレベーター株式会社
東京支社 営業第三部

福田 尚樹

(Naoki Fukuda)

東芝エレベーター株式会社
東京支社 営業技術部

1. はじめに

JR東日本東京駅から電車で25分、東京メトロ東西線の南砂町駅からすぐの恵まれた立地、充実した商業エリアの南砂町駅前に、長谷工南砂町駅前ビルが竣工しました。緑豊かな永代通りに面した地上11階建てのオフィスビルです。軽やかな印象のカーテンウォールを用いた外観は、再開発が進むこのエリアに、新しい街並みを作り出しています。

また、自家発電設備や太陽光発電システム等、BCP機能が充実した高機能なオフィスビルとなっています。

2. 建物概要

所在地：東京都江東区新砂三丁目3番9号
 建築主：株式会社 長谷工コーポレーション
 設計監理：株式会社 長谷工コーポレーション
 エンジニアリング事業部
 施工：長谷工・株木 建設共同企業体
 建物用途：事務所
 敷地面積：2,461.87㎡
 建築面積：1,117.04㎡
 延床面積：10,596.48㎡
 構造：鉄骨造
 階床数：地上11階

建屋高、軒高：47.25m

工期：2016年11月～2018年7月

竣工日：2018年7月

3. 昇降機設備

昇降機設備は、乗用エレベーター3台、人荷用兼非常用エレベーター1台の計4台納入されています。

乗用エレベーターのかご内は壁面にエレベーターの保護も兼ねたマグネット式不燃メラミン化粧シートを採用しており、高級感のある落ち着いた空間となっています。

機能面ではリチウムイオン二次電池 SciB™ を搭載したバッテリーで停電時にも継続運転可能な仕様や、エレベーターの運行で発生した電力を建物に戻す回生電力機能など、高機能な建物に合わせた仕様になっています。

人荷用エレベーターは機械室なし非常用エレベーターを採用しており、省スペース化を実現しています。

基本設計段階からBIMを活用した打合せを取り入れ、3Dモデルで建物との整合や干渉チェック及び建物の動線を考慮した乗場ボタンの設置位置の検証など最先端の技術で品質、生産性の向上や意思決定の迅速化を実現しました。

「SciB™」：東芝が開発した高性能・高機能の二次電池です。

クローズアップ



乗用エレベーター 乗場



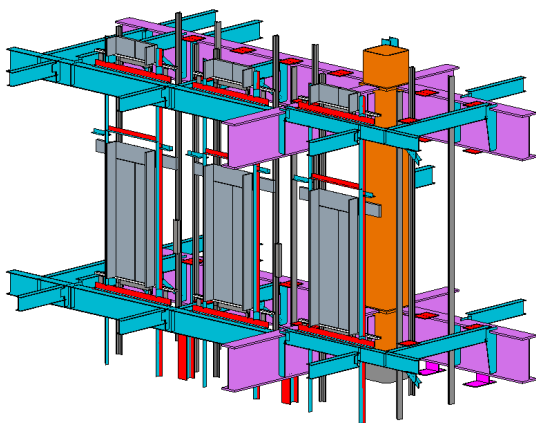
乗用エレベーター 乗場



乗用エレベーター 乗場



乗用エレベーター かご内



乗用エレベーター BIMモデル



乗用エレベーター BIMモデル 乗場

エレベーター仕様 (計4台)

号機	用途	制御方式	運転方式	積載質量 (kg)	定員 (名)	速度 (m/min)	台数 (台)	停止階床数 (サービス階)	メーカー	備考
1	乗用	インバーター	全自動群管理方式	1000	15	105	1	11 (1~11)	東芝	車いす仕様
2	〃	〃		1000	15	105	1	11 (1~11)		〃
3	〃	〃		1000	15	105	1	11 (1~11)		〃
4	人荷用	〃	乗合全自動方式	1700	26	105	1	11 (1~11)		兼非常用